

令和7年度
福岡市博物館体験学習・出前学習事業実施要領
(小学校・特別支援学校)



福岡市博物館

福岡市早良区百道浜3丁目1-1

TEL 092-845-5011

FAX 092-845-5019

令和7年度 福岡市博物館体験学習事業実施要領（小学校・特別支援学校）

1. 目的 福岡市博物館体験学習事業を通し、郷土福岡の貴重な文化遺産や民俗資料について興味・関心を持ち、理解を深めると共に郷土福岡を愛する心と未来を考える力を育むことを目的とする。
2. 対象学年 福岡市立小学校・福岡市立特別支援学校（小学部）
※原則として6年生だが、11月以降に実施する学校においては5年生でも可能とする。
（6年生の歴史学習の一環として活用できるため）
3. 実施期間 令和7年4月15日（火）から令和8年3月末までの原則の火曜日～金曜日。
夏休み期間も実施可能。ただし、休館日・休日・事業主催日を除く。
※休館日：月曜日（月曜日が休日の場合は、その翌平日）
4. 講師 学芸講座…福岡市博物館学芸員 体験活動…福岡市博物館教育普及担当
5. 福岡市博物館（以下「博物館」とする）体験学習の内容
 - （1）博物館体験学習とは、原則として「博物館の見学」と「体験活動」を組み合わせた学習のことである。
 - （2）しかしながら、学校の都合により「見学のみ」「見学と体験活動」のどちらかを選択することもできる。
ただし、学級数が3学級以上の場合は講座室の定員により活動を2部に分ける必要があるため、「見学と体験活動」の学習を選択することとする。
 - （3）体験活動は「勾玉づくり」「封泥体験（金印）」のどちらかひとつのメニューを選択する。
 - （4）体験は1校1メニューとし、学年での統一の実施を原則とする。
 - （5）「博物館体験学習」と「博物館出前学習」を重複して申し込むことはできない。
6. 費用
 - （1）常設展及び企画展の児童・引率教師の入場料は無料とする。（特別展示室は、原則有料）
 - （2）体験活動の教材費は博物館負担とする。
 - （3）学校から博物館までの交通費は学校負担とする。
7. 実施方法
 - （1）申し込み
希望校は「令和7年度福岡市博物館体験学習事業実施申込書（様式1-1）」を提出する。
ただし、院内学級・特別支援学級が別日程で実施する場合は、その分も別途提出する。
◎ 提出締切日 令和7年1月17日（金）必着（第5希望まで必ず記入のこと）
 - （2）決定及び通知
博物館は各学校の希望をもとに日程などを調整・決定し、2月中旬頃に各学校長あてに「実施決定通知書」を送付する。
 - （3）計画書提出
各学校は、実施決定通知書をもとに学習内容を計画し「令和7年度福岡市博物館体験学習事業実施計画書（様式2-1または2-2）」を作成し、実施日の1か月前までにポータルまたはFAXにて提出。
（下見を兼ねて博物館への持参も可能。その際は必ず事前連絡をお願いします。）
 - （4）事前打合せ等
「令和7年度福岡市博物館体験学習事業実施計画書（様式2-1または2-2）」を博物館が受理後、担当者とポータルまたはFAX・電話で事前打合せを行い、各学校長あてに「博物館体験学習事業最終確認書」を送付する。
 - （5）実施後の報告
学校は博物館体験学習終了後、当日配付の「福岡市博物館体験学習事業アンケート」を学校連絡便にて提出する。

令和7年度 福岡市博物館出前学習事業実施要領（小学校・特別支援学校）

1. 目的 福岡市博物館出前学習事業を通し、郷土福岡の貴重な文化遺産や民俗資料について興味・関心を持ち、理解を深めるとともに郷土福岡を愛する心と未来を考える力を育むことを目的とする。
2. 対象学年 福岡市立小学校・福岡市立特別支援学校（小学部）
※原則として6年生だが、11月以降に実施する学校においては5年生でも可能とする。
（6年生の歴史学習の一環として活用できるため）
3. 実施期間 令和7年4月14日（月）から令和8年3月末までの学校の授業日かつ、福岡市博物館が対応可能な日時とする。
4. 講師 福岡市博物館教育普及担当（※必要に応じて補助指導員も同行）
5. 福岡市博物館（以下博物館とする）出前学習の内容
 - （1）博物館出前学習は、1校1メニューとする。
 - （2）学年での一斉実施を原則とする。ただし、児童数・内容などにより分割して実施する場合がある。
※学級数が5学級以上の場合は、午前・午後の2部に分けて実施することを原則とする。
 - （3）学級数の制限を設けているメニューがある。（※学習メニュー一覧を参照）
 - （4）博物館出前学習と博物館体験学習を重複して申し込むことはできない。
6. 教材費 博物館が負担する。
7. 実施方法
 - （1）申し込み
希望校は「令和7年度福岡市博物館出前学習事業実施申込書（様式1-2）」を提出する。
◎ 提出締切日 令和7年1月17日（金）必着（第5希望まで必ず記入）
 - （2）決定及び通知
 - ① 博物館は各学校の希望をもとに日程などを調整・決定し、2月中旬頃に各学校長あてに「実施決定通知書」を送付する。
 - ② 日程の調整が困難な場合は、関係する各学校と変更協議を行う。
 - （3）回答票の提出
各学校は1か月前に博物館から送付される「令和7年度福岡市博物館出前学習事業実施回答票（様式3）」を記入し、期日までにポータルまたはFAXにて、博物館へ提出する。
 - （4）事前打合せなど
回答票をもとに担当者と事前打合せ及び最終確認を行う。（電話連絡およびポータルにて）
 - （5）実施後の報告
各学校は博物館出前学習終了後、当日配付の「福岡市博物館出前学習事業アンケート」及び児童の感想文を学校連絡便で提出する。

令和7年度福岡市博物館体験学習・出前学習事業の流れ（小学校・特別支援学校）



募集開始 令和6年
12月6日(金)より

締切 令和7年
1月17日(金)着

決定通知 2月中旬頃

実施日 約1か月前

実施後、学校連絡便にて
速やかに提出をお願いします。

【留意事項】

- (1) 出前学習の開始時刻は、原則**9時45分以降**とします。
ただし所在地や実施方法によって時間の調整が必要な場合は、変更可能です。
- (2) 太枠は、学校からの提出物です。
 - ① 申込期日は厳守してください。提出は**ポータルまたはFAX**をお願いします。
 - ② 出前学習にともなう回答票の提出は、遅くとも**実施日約10日前まで**をお願いします。
 - ③ 体験学習にともなう実施計画書の提出は、**実施日の1か月前まで**をお願いします。
 - ④ 当日配付のアンケート（学校用）、児童感想文（出前学習のみ）の提出を忘れないようにお願いします。
- (3) 体験学習にともなう最終確認書は、実施日の2週間前までに送付します。

【提出先】

<福岡市博物館運営課>

ポータル：hakubutsukan.gakushu@city.fukuoka.lg.jp

FAX：092-845-5019

【問合せ】

教育普及担当 三角・帆足

TEL：092-845-5011（問合せは 三角・帆足 まで）

(あて先) 福岡市博物館運営課長

学校名 福岡市立
校長名

小学校・特別支援学校

電話番号 _____
FAX番号 _____
担当者 職・氏名 _____

令和7年度 福岡市博物館体験学習事業実施申込書

下記のとおり申し込みます。

学年・人数	第 () 学年 () 学級 () 人							
希望コース	見学のみ ・ 見学と体験活動							
希望体験活動	勾玉 ・ 封泥(金印)							
交通手段	貸切バス(大型 台 中・小型 台) ・ 地下鉄 ・ 徒歩 ・ その他 ()							
希望見学室	常設展示室 ・ 特別展示室 ・ 企画展示室 ・ 体験学習室(みたいけんラボ)							
希望日時 ※第5希望 まで記入	第1希望	月	日	曜日	時	分から	時	分まで
	第2希望	月	日	曜日	時	分から	時	分まで
	第3希望	月	日	曜日	時	分から	時	分まで
	第4希望	月	日	曜日	時	分から	時	分まで
	第5希望	月	日	曜日	時	分から	時	分まで
留意事項	1. 希望日は、福岡市博物館が対応可能な日であれば、年度を通じて可能です。 2. 休館日(月曜日:休日が重なった場合は翌平日)土日祝祭日は実施できません。 3. <u>各希望日の間は原則1週間程度あけてください。(他校との調整のため)</u> 4. 学級数が3学級以上の場合は、原則「見学と体験活動」をお申込みください。 5. 希望コース及び希望体験活動、交通手段、希望見学室は予定で結構ですので「○」で囲んでください。 6. <u>第5希望まで必ず記入してください。</u>							
備考 (要望等があれば記入)								

(あて先) 福岡市博物館運営課長

学校名 福岡市立

小学校・特別支援学校

校長名

電話番号 _____

FAX番号 _____

担当者 職・氏名 _____

令和7年度 福岡市博物館出前学習事業実施申込書

下記のとおり申し込みます。

学年・人数	第 () 学年 学級数 () 学級 児童数 () 人				
希望メニュー	メニュー No. () タイトル ()				
希望日時 ※第5希望 まで記入	第1希望	月	日	曜日	時 分から 時 分 まで
	第2希望	月	日	曜日	時 分から 時 分 まで
	第3希望	月	日	曜日	時 分から 時 分 まで
	第4希望	月	日	曜日	時 分から 時 分 まで
	第5希望	月	日	曜日	時 分から 時 分 まで
留意事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 希望が1学期に集中しています。2・3学期の実施をご検討ください。 2. <u>各希望日の間は、なるべく1週間程度</u>あけてください。(他校との調整) 3. <u>第5希望まで必ず記入してください。</u> 4. <u>開始時間は原則9時45分以降とします。(相談にて変更可)</u> 5. <u>「勾玉」の実施時間は100分、それ以外は90分です。</u> 				
備考 (要望等があれば記入)					

福岡市立 小学校長 様
特別支援学校長 様

福岡市博物館運営課長

令和7年度 福岡市博物館体験学習事業の実施決定について（通知）

日頃から当博物館体験学習事業に格別のご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
さて、先に申し込みいただきました福岡市博物館体験学習事業について、下記のとおり決定しましたのでお知らせします。
つきましては、事前打合せについて後日連絡いたしますので、よろしくお取り計らい願います。

記

- 1 コー ス 見学のみ ・ 見学と体験活動
- 2 希望体験活動 勾玉づくり ・ 封泥体験（金印）
- 3 実施日 令和 年 月 日（ ）
時 分 から 時 分 まで
- 4 体験学習実施にあたっての留意事項
 - (1) 「令和7年度福岡市博物館体験学習事業実施計画書（様式2-1または2-2）」にご記入の上、実施日の1か月前までにポータルまたはFAXにて、博物館へご提出をお願いいたします。
 - (2) 事前打ち合せの後、博物館から「最終確認書」をポータルで送信いたします。
- 5 実施計画書提出先
<福岡市博物館運営課>
ポータル：hakubutsukan.gakushu@city.fukuoka.lg.jp
FAX：092-845-5019
- 6 問合せ先
教育普及担当 三角 ・ 帆足
TEL：092-845-5011（問合せは 教育普及担当 三角・帆足 まで）

経博運第 号
令和 年 月 日

福岡市立 小学校長 様
特別支援学校長 様

福岡市博物館運営課長

令和7年度 福岡市博物館出前学習事業の実施決定について（通知）

日頃から当博物館事業に格別のご協力をいただき、厚く御礼申しあげます。

さて、先に申し込みいただきました福岡市博物館出前学習事業について、下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

つきましては、実施日の1か月前に回答票（様式3）及び事前連絡事項を担当より送付しますので、よろしくお取り計らい願います。

記

1 出前学習名（メニュー）

No. () タイトル ()

2 実施日時

令和 年 月 日 () 時 分から 時 分まで

3 派遣講師

教育普及担当 名、補助員 名（予定）

※ なお、派遣講師名は事前連絡の折にお知らせします。

4 その他

実施1か月前に「令和7年度福岡市博物館出前学習事業実施回答票（様式3）」と事前の連絡事項などをポータルにて学校宛に送付します。

「回答票」は必要事項をご記入の上、実施日の約10日前までにポータルまたはFAXにてご提出をお願いします。

5 実施回答票提出先

<福岡市博物館運営課>

ポータル：hakubutsukan.gakushu@city.fukuoka.lg.jp

FAX：092-845-5019

6 問合せ先

教育普及担当 三角・帆足

TEL：092-845-5011（問合せは 教育普及担当 三角・帆足 まで）

令和 年 月 日

(あて先) 福岡市博物館運営課長

令和7年度 福岡市博物館体験学習事業実施計画書

学校名 福岡市立 _____ 学校 TEL _____ - _____

校長名 _____ 担当者名 _____

【実施内容】

実施日時	令和 年 月 日 ()		入館時間	時 分
			退館時間	時 分
コース	見学のみ ・ 見学と体験活動			
体験活動	勾玉 ・ 封泥(金印)			
交通手段	貸切バス(大型 台、中・小型 台) ・ 地下鉄 ・ 徒歩 ・ その他 ()			
実施学年など	学年: 年	学級数: 学級	特支学級数: 学級	児童数: 人
	引率者数: 人	要支援児童数: 人	要支援内容	
見学場所	常設展示室 ・ 特別展示室 ・ 企画展示室 ・ 体験学習室 (みたいけんラボ)			

時間	内容	会場
:	博物館到着 ※講座室1もしくは講堂に直行し、点呼を行う。	
:	オリエンテーション	講座室1 または 講堂
:	体験活動 ※実習内容を○で囲んでください。 勾玉【約90分】 ・ 封泥(金印)【約70分】	講座室1
:	展示室見学 ※見学する場所を○で囲んでください。 常設展示 ・ 特別展示 ・ 企画展示 ・ 体験学習室 (みたいけんラボ) ※特別展示室は原則、入場料が必要です(詳細は、打ち合わせの際に)	
:	終わりの会	講座室1 または 講堂
:	博物館出発	

※予定で結構ですので時間の記入もお願いします。

昼食時間の有無	有 ・ 無	時 分 ~ 時 分
---------	-------	-----------

※ 昼食場所は、晴天時は中庭(館外)です。雨天時は特例として、講座室1または講堂を利用します。

※ 別紙の記入例を参考の上ご記入後、実施日の1か月前までにご返送ください。

令和 年 月 日

(あて先) 福岡市博物館運営課長

令和7年度福岡市博物館体験学習事業実施計画書 (体験活動を分かれて行う学校用)

学校名 福岡市立 _____ 学校 TEL _____

校長名 _____ 担当者名 _____

【実施内容】

実施日時	令和 年 月 日 ()		入館時間	時 分
			退館時間	時 分
コース	見学のみ ・ 見学と体験活動			
体験活動	勾玉 ・ 封泥 (金印)			
交通手段	貸切バス (大型 台、中・小型 台) ・ 地下鉄 ・ 徒歩 ・ その他 ()			
実施学年 など	学年 : 年	学級数 : 学級	特支学級数 : 学級	児童数 : 人
	引率者数 : 人	要支援児童数 : 人	要支援内容	
見学場所	常設展示室 ・ 特別展示室 ・ 企画展示室 ・ 体験学習室			

時間	内 容		会 場
:	博物館到着		
:	※講座室1もしくは講堂に直行し点呼を行う。		
:	オリエンテーション		講座室1 または 講 堂
	Aチーム	Bチーム	
:	体験活動 (勾玉:90分・封泥:70分)	:	講座室1 または 講 堂
:	常設展示 特別展示 企画展示 体験学習室 (みたいけんラボ)	:	
:	体験活動 (勾玉:90分・封泥:70分)	:	
:	終わりの会		講座室1 または 講 堂
:	博物館出発		

※予定で結構ですので時間の記入もお願いします。

昼食時間の有無	有 ・ 無	時 分 ~ 時 分
---------	-------	-----------

※昼食場所は、晴天時は中庭 (館外) です。雨天時は講座室1または講堂を利用します。

※別紙の記入例を参考の上ご記入後、実施日の1か月前までに返送してください。

令和7年度 福岡市博物館体験学習事業実施計画書の作成について

1. 日時・コースについて

※福岡市博物館体験学習事業実施計画書の（様式2-1または2-2）を参照

2. 活動内容について

(1) 入場形態

- ① エントランスでは指導をせず、児童を講堂または講座室1に入室させ、人員点呼をしてください。
- ② 講堂の座席は、前から順に着席させてください。（あらかじめ、座席は決定しててください）

(2) オリエンテーションと終わりの会

- ① 開始時間を守ってください。

※ 必要な場合、開始前にお手洗いを済ませてください。

- ② オリエンテーションの内容（15～40分程度）

- 1) はじめの号令
- 2) 博物館職員の紹介
- 3) 児童代表のあいさつ
- 4) 博物館の概要説明(学芸員講話)
- 5) 諸連絡
- 6) 土器にふれる体験
- 7) 終わりの号令

- ③ 終わりの会の内容（5～10分程度）

- 1) はじめの号令
- 2) 児童代表のあいさつ
- 3) 指導員からの話
- 4) 終わりの号令

(3) 体験活動（勾玉もしくは封泥）

- ① 「最終確認書」と一緒に送付する「事前連絡事項」を参照の上、準備をお願いいたします。
- ② 原則として3学級以上の場合は2チームに分け、体験活動と見学を交互に実施します。
※ご不明な点がありましたら担当へご連絡ください。

3. 留意事項

- (1) 見学のマナーについては、学校にて事前指導をお願いします。
- (2) 写真撮影は、常設展示室と企画展示室は一部の禁止指定を除けば可能です。
特別展示室は原則不可です。（展示内容によっては、可能な場合もあります）

4. その他

- (1) 引率者には入館時に入館証をお渡ししますので、お帰りの際に必ず返却してください。
- (2) 引率者が事前に下見なさる場合には、入館証を発行します。
（※入館証で企画展・常設展を無料で下見いただけます。特別展は、原則有料です。）
- (3) オリエンテーションと終わりの会で号令をかける児童は、事前に決定しててください。
- (4) 昼食時間がある場合は、原則として前庭（館外）を利用してください。
雨天時は、講座室1または講堂が利用できます。（ゴミは必ずお持ち帰りください。）
- (5) 講堂の前に引率者用の控室をご準備できます。必要な場合は事前にお知らせください。



令和7年度 福岡市博物館体験学習事業実施計画書（様式2-1）【記入例】

【実施内容】

実施日時	令和7年 4 月 19 日（金）		入館時間	9時 30分
			退館時間	13時 30分
コース名	見学のみ ・ 見学と体験活動			
体験活動名	勾玉 ・ 封泥（金印）			
交通手段	貸切バス（大型 台、中・小型 台） ・ 地下鉄 ・ 徒歩 ・ その他（ ）			
実施学年など	学年： 6 年	学級数： 2 学級	人数： 68人	引率者数： 4 人
	要支援児童数： 3 人		要支援内容	学校で対応します
見学場所など	常設展示室 ・ 特別展示室 ・ 企画展示室 ・ 体験学習室			

※特別展は児童・引率者とも原則有料です。

時間	内 容	会 場
9:20	博物館到着後、点呼・整列・お手洗い休憩（駐車場のトイレ使用） 9:30の開館後、すぐに着座。	
9:35	オリエンテーション（学芸員講話含む）（土器にふれる体験含む） （※学芸員講話を実施しない場合には、時間は短くなります）	講座室1
10:15	体験活動 ※実習内容を○で囲んでください。	講座室1
11:25	勾玉(90分) ・ 封泥（70分）	
11:30 12:30	展示室見学 ※見学する場所を囲んでください。 ① 常設展示 特別展示 ② 企画展示 ・ 体験学習室 (みたいけんラボ)	
12:35	終わりの会（5～10分）	講座室1
13:30	(終わりの会のあとに、博物館敷地内で昼食をとらせていただきます) 博物館出発	

昼食時間の有無	有 ・ 無	時 分 ~ 時 分
---------	-------	-----------

※昼食場所は晴天時は前庭（館外）です。雨天時は特例として、講座室1または講堂を利用します。

（活動後、博物館敷地内で昼食をとっていただいてもかまいません。その際には、本書に明記をお願いします）

令和7年度福岡市博物館体験学習事業実施計画書（様式2-2）【記入例】

（体験活動を分かれて行う学校用）

【実施内容】

実施日時	令和7年 4 月 26 日（金）		入館時間	9時 30分
			退館時間	14時 30分
コース名	見学のみ ・ 見学と体験活動			
体験活動名	勾玉 ・ 封泥（金印）			
交通手段	貸切バス（大型 3台 中・小型 台） ・ 地下鉄 ・ 徒歩 ・ その他（ ）			
実施学年など	学年： 6 年	学級数： 4 学級	人数： 132 人	引率者数： 6 人
	要支援児童数： 4 人		要支援内容	学校で対応します
見学場所など	常設展示室 ・ 特別展示室 ・ 企画展示室 ・ 体験学習室			

※特別展は児童・引率者とも原則有料です。

時間	内 容		会 場
9 : 20	博物館到着後、点呼・整列・お手洗い休憩（駐車場のトイレ使用） 開館後すぐに着座。		
9 : 30	オリエンテーション（学芸員講話含む）（土器にふれる体験含む） （※学芸員講話を実施しない場合には、時間は短くなります）		講座室 1
	Aグループ	Bグループ	
10 : 00	体験活動（勾玉づくり）	10 : 00 常設・企画 展示室見学 10 : 55 特別展示室見学 11 : 20 体験学習室（みたいけんラボ）見学	
11 : 45	昼食・昼休み	11 : 45 昼食・昼休み	
12 : 40 14 : 00	常設・企画 展示室見学 体験学習室（みたいけんラボ）見学	12 : 40 体験活動（勾玉づくり）	
14 : 25	終わりの会（5～10分）		講座室 1
14 : 35	博物館出発		

昼食時間の有無	有 ・ 無	11 時 45 分 ～ 12 時 30 分
---------	-------	-----------------------

※昼食場所は晴天時は前庭（館外）です。雨天時は、特例として、講座室1または講堂を利用します。

※事前打ち合わせの際に先生方と詳細を決定していきます。

令和 年 月 日

福岡市立 小学校長 様
出前学習担当者 様

福岡市博物館運営課長

令和7年度 福岡市博物館出前学習の実施について（通知）

先にお申し込みいただきました福岡市博物館出前学習事業の実施が近づいてまいりました。
つきましては、別紙の「令和7年度福岡市博物館出前学習実施回答票（様式3）」の確認事項にご記入の上、実施日の約10日前までにポータルまたはFAXにて、ご返送ください。
なお、別紙の【事前連絡事項】を読まれまして指導内容や学習の流れなどにご不明な点がありましたら下記指導者名の◎印がついている派遣講師へ問い合わせをお願いします。

記

1. 実施日時 令和 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分
2. コース名 「 」
3. 実施当日の派遣講師名 ※ ◎がついている者が訪問します。

教育普及担当		補助指導員	
三角			
帆足			

※ 派遣講師名は本通知発送時に記入いたします。

4. 実施回答票提出先
<福岡市博物館運営課>
○ポータル：hakubutsukan.gakushu@city.fukuoka.lg.jp
○FAX：092-845-5019
5. 問合せ先
○教育普及担当 三角 ・ 帆足
TEL：092-845-5011（問合せは 教育普及担当 三角 ・ 帆足 まで）

(様式3)

令和 年 月 日

(あて先) 福岡市博物館運営課長

令和7年度 福岡市博物館出前学習事業実施回答票

令和 年 月 日提出

学校名 福岡市立 _____ 学校 TEL _____ - _____

校長名 _____ 担当者名 _____

1. 日時	令和 年 月 日 ()	:	~	:
2. 体験メニュー	()			
3. 対象児童	学級数 ()	学級	児童数 ()	人
	※ 申込み時の学級数 ()	学級	児童数 ()	人
4. 全体指導の場所	()		基本は各教室にて実施	
	※ 雨天時の場合 ()			
5. 作業の場所	()		基本は各教室にて実施	
	※ 雨天時の場合 ()			
	※ 勾玉づくりを体育館内でおこなう場合、大型のビニールシートが学級数分必要です。			
6. 質問事項など				

※ 月 日までに返送してください。

令和 年 月 日

福岡市立 小学校長 様
 体験学習担当者 様

福岡市博物館運営課長

令和7年度 福岡市博物館体験学習事業内容の最終確認について（通知）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
 さて、お申し込みがありました福岡市博物館体験学習事業の最終確認書を送付いたします。
 ご不明の点がありましたら、教育普及担当へお問い合わせください。

【福岡市博物館体験学習事業内容の最終確認書】

実施日時	令和 年 月 日 ()			入館時間	時 分
				退館時間	時 分
コース	実習の内容				
交通手段	貸切バス (大型・中型・小型 台)・地下鉄・徒歩・その他 ()				
実施学年など	学年: 年	学級数: 学級	特支学級数: 学級	児童数: 人	
	引率者数: 人	要支援児童数: 人	要支援内容		
見学場所など	常設展示室 ・ 特別展示室 ・ 企画展示室 ・ 体験学習室 (みたいけんラボ)				
	特別展料金	児童 円	引率教師	円	

時間	内 容		会 場
:	博物館到着		
:	オリエンテーション [号令・児童挨拶・博物館概要・諸注意]		
	A		
:		:	
:		:	
:		:	
:		:	
	B		
:	終わりの会 [号令・児童挨拶・指導員からの話・号令]		
:	博物館出発		

昼食時間有無	有・無	時 分 ~ 時 分
--------	-----	-----------

※昼食場所は晴天時は前庭（館外）です。雨天時は特例として講座室1または講堂を利用します。

令和7年度 福岡市博物館出前学習事業 学習メニュー 一覧

No.	タイトル	主 な 内 容	備 考
1	政治・文化 「封泥」 (金印の使われ方を知ろう) (90分)	木簡に筆ペンでメッセージを書き、 国宝「金印」(複製) で封泥をする。「金印」の歴史等を紹介。 <u>卒業制作や成人の記念に作成する学校が多い。</u>	個人活動 事前に考えたメッセージを木簡に筆ペンで書いてもらい「金印」を押し「封泥」する。 原則、各教室にて実施。
2	政治・装飾文化 「勾玉づくりにチャレンジしよう」 (100分)	滑石を紙やすりで削って磨き、装身具としての勾玉づくりをする。	個人活動 各教室での実施を推奨。
3	衣文化 「原始的な布づくりにチャレンジしよう」 (90分)	簡単な平織り道具を使って、布を織る。	個人活動 機織り機の数に限られるため、1度の実施は1学級。 2学級は、午前と午後に分けるなど、要相談。
4	伝統文化 「しめ縄づくりにチャレンジしよう」 (90分)	稲ワラを使って、縄を織い、しめ縄風のリースをつくる。稲を育て、米を収穫した後のワラの活用・昔の人が稲を余すところなく活用していたことを学ぶ。	個人活動 【ワラの収穫のため、2学期の実施が最適】 ワラは実施校が準備する。

☆各メニューの詳細は、【別紙 R7 実施メニュー概略】をご覧ください。

- ◇1 「出前学習」の午前の開始時刻は、原則**9時45分以降**でお願いいたします。
ただし所在地や実施方法によって時間の調整が必要な場合は、**変更可能**です。
- ◇2 学級数が5学級以上の場合、基本的には午前・午後に分けて実施いたします。
(相談により、変更が可能な場合もあります)

